

# 地方自治のエキスパート・田中知事候補の勝利を！！

## 県民生活本位の県政を作るチャンス！！

「明るい民主県政をつくる会」は、8月18日（日）、県民文化センターで、知事選勝利の決起集会を開催、約500人が参加しました。

田中重博知事候補は、茨城県の財政規模が全国8位であるのに、福祉や医療、教育は全国最低であること批判、「暮らしが一番の県政を実現」するため、県民の税金を県民の生活と福祉の向上のために使うことを約束しました。

また現知事が、5期20年間で県の借金を5倍以上の2兆円に増やしておきながら2億円以上の退職金を受け取っていることに触れ、「自分は受け取らない」ことを言明しました。さらに、現知事が「東海第二原発廃炉」を求めた30万の県民署名に対し背を向けていることは許せないとして、即時廃炉の行動を取ることを約束しました。

支持団体の決意表明に続き、土浦や取手からは「明るい会」結成の報告や、田中候補勝利への決意表明がありました。最後に田



村副会長の音頭で「ガンパロー」を行い、参加者全員が田中候補の当選をめざす熱い思いを確認しました。

県知事選は8月22日告示、9月8日（日）投開票されます。

暑い中ですが、思い残すことがないように、支持拡大に頑張りましょう。

### 声明

うでなければ、安倍首相が罷免することを求めるものである。麻生氏の発言には、自民党がすすめる改憲の動きへの国民の批判を抑え込もうという意図がにじみ出ている。憲法9条を破壊して「国防軍」を設置し海外で戦争できる国づくりをすすめ、天賦の人権を否定して、「公益と公共の秩序」を口実に人権を抑圧できるようにする自民党の時代錯誤の改憲案に、国民が厳しい批判の意見を表明し、議論が沸き起こることは当然である。麻生氏はこれを「喧噪」と表現し、国民の憲法を守る議論の広がりを抑えつけようとしているのである。

麻生氏の今回の発言といい、安倍首相の侵略戦争への反省を明確に表明しない立場といい、憲法改悪をすすめる勢力がいかにも異常で危険な歴史認識の持ち主であるかが改めて浮き彫りになっている。このような人々のすすめる歴史逆行の憲法改悪を断じて許すことはできない。

我々はそれを阻止するために、ひきつづき全力をあげること、ここに改めて表明するものである。

内閣総理大臣 安倍晋三 殿  
副総理大臣 麻生太郎 殿

### 「ナチス」肯定の暴言を行った 麻生副総理の辞職・罷免を求める

2013年8月2日 日本平和委員会

麻生太郎副総理が憲法改定に関連し、「ナチス」を名指しして「あの手口に学んだらどうか」と発言したことが、国内外の厳しい批判を浴びている。

ナチスが、徹底的に国民の政治活動を弾圧し、言論を封殺しながら、政権の思うままに政治を行う「授権法」を制定し、民主的なワイマール憲法を停止していった過程を「学ぶ」という暴言が、侵略戦争とファシズムへの反省を原点とする国際社会と相いれないことは当然である。

このような政治感覚の持ち主に政治を担う資格がないことは明白である。我々は、麻生氏がただちに閣僚を辞任すること、そ

## 茨城を変えるチャンス！！

各地で「明るい会」を結成して奮闘中

### 田中重博知事候補の

10,000人推薦運動を進めよう！！

【土浦では】「明るい会 土浦」が活動を再開、8月23日（金）に決起集会を開催します。未参加の個人や団体に幅広く呼びかけています。当面の行動は、「田中重博知事候補1万人推薦運動」をさらにすすめる、チラシやパンフレットを普及、配布を強化し、運動をさらに広げることを確認しました。平和の会の新会員を2名迎えました。

【鹿嶋では】地域の団体で協議し、「明るい会 鹿嶋」を立ち上げました。8月17日（土）～21日（水）の5日間で、事前チラシ16,000枚を1枚残さず市民に届けるため、力を合わせて取り組んでいます。電話呼びかけも開始します。

【おみやでは】今回の知事選で「明るい会 常陸大宮」を立ち上げました。知事選終了後も継続的な活動を進めることを確認しました。

8月20日（火）、地域のコミセンを会場に、100人規模で「田中重博さんを囲む市民の集い」に取り組んでいます。集会のチラシを団体や個人はもちろん、地域や団地などでも配布し、幅広い参加を呼びかけています。10000人推薦運動も進めています。

【牛久では】牛久平和の会を準備している会員も参加し、「明るい会 牛久の会」が結成され8月20日（火）に「田中さんを囲む会」が開催されました。

明るい会は、石岡市、取手市でも結成され、地域の多くの団体と連帯した取り組みが進んでいます。

### 平和新聞

2013年8月15日・25日 合併号

2025号（毎月5,15,25日発行）

1950年12月16日第三種郵便物許可 発行 日本平和委員会  
1部140円 月額400円 〒105-0014 東京都港区芝1-4-9 平和会館  
（郵送料月額120円）電話03(3451)6377 FAX03(3451)6277

### 平和かわら版

平和新聞茨城版 No. 663 合併号

2013.8/15・8/25  
発行：茨城県平和委員会 〒310-0912 水戸市見川5-127-281  
Tel/Fax 029-251-2806 E-mail ibahei@amber.plala.or.jp

# 『今、ここが言いたい』

## 国内のほとんどの生産を破壊して、 大企業と富裕層への応援 これでいいのか！

丸町 芳夫 (守谷平和の会)

8月4日の東京新聞「時代を読む」に目を通して、「経済は魔物である」との立教大教授の内山節氏の説に共感した。常々考えていたことと一致したからである。

私が就職した昭和40年頃から高度成長期に入り、賃上げ闘争のたびに給料が上がり、どの家庭の中にも電化製品が揃い始め「豊かになった」ように感じてきた。反面、お金が頼りになる人々が増え、社会の中でも家庭の中でも人間同士のつながりが薄れ、それまでの日本社会になかったようないろいろな奇怪な事件が頻繁に起こるようになったのも関係しているように思う。

今、自民党の安倍首相は口を開けば「日本経済を世界一に」「世界に勝つ経済力を」と力説する。果たして、「経済は右肩上がりに成長するものなのか」、「世界一」とか「世界に勝つ」というとき、相手国を悲惨な状態に陥れることに繋がり、今アメリカが日本に対して行っているすべての面に渡って支配することと同じことを相手国に強いられることは目に見えている。



さらに面倒なことに、自衛隊を「国防軍」にし、日本国憲法の平和と人権を否定する、自民党の「憲法草案」が発表された。このことは、経済成長と軍隊の増強が密接に進行していくことにはかならないと思う。

今回の参議院選挙では、自公は憲法改悪を隠して、「経済成長」という言葉を争点にした。実体経済がなくても、為替が円安になり、株価が上がっても、かつてのような経済成長への期待に巻き込まれ、「安定政権」ができた。しかし、まだ1ヶ月も経たない8月4日に社会保障の改悪、ナチス発言の容認、消費税大増税、TPP猛進で農業・漁業・医療・食品の安全・自然破壊、原発再稼働を強引に推し進めることを明言した。国内のほとんどの生産を破壊してでも、大企業が世界を相手に勝ち抜くという恐ろしいことに進もうとしているのが現在である。

その中で、今までのような補完的な中間政党への異常な傾斜が減ったことは、国民の中に「もう騙されないぞ」という現われではないか。そして、おおよそ600万票という人々の支持を得た共産党が前進したことは、決して小さいこととは言えないだろう。

また、国民の半数が選挙権を行使しなかったが、かつては自民党を支持し、前回は民主党に期待を寄せた人たちであったと思う。でも、今回はこの層の人たちは自民党には投票しなかった人たちであろう。そうでなかったにしろ、私たちは、投票しなかった人たちに今後どのように働きかけていくかが、日本の平和と経済と生活にとって重要なことであると深く心にとめて、運動をすすめていきたい。

# [シリーズ] わが街・わが会員

笠間市／柳岡 悦子さん (内原・友部平和の会)



平和を祈る  
・子守唄



## おんぶは最高、平和のめくもり

四人目の孫が、八月で1歳を迎えました。

この子は出生からしてほかの子と違う(夫婦二人だけでの出産)せいか、元気いっぱいに育っています。美しい未来を招くようにと、名前は美來(みく)。

私も前期高齢者、財産はなくても「まされる宝、子にしかめやも」以上の環境に、満足しています。

写真は「百里初午まつり」に息子の餅つき助っ人でのワン・ショットです。命の尊さ、至福のひとつの背景に、命を脅かす鉄条網のフェンス。運動の力で基地をなくし、平和の花を咲かせましょう。

## 終戦から68年目の夏

8月15日

### 安倍政権の暴走にストップを

終戦から68年目の8月15日は、日本の侵略戦争を反省し、不戦の誓いを込めた日本国憲法を生かす決意を新たにする日です。あの戦争でアジア諸国民2000万人、日本国民310万人の尊い命が奪われました。二度と戦争への道を許してはなりません。

ところが、参院選挙で「大勝」し、衆参両院で多数をえた安倍政権は、とんでもない方向へ暴走し始めています。

エッ?  
解釈や法律で「戦争する国」に

## 8月15日 — 終戦から68年

沖縄で 米軍ヘリが墜落！  
欠陥機 オスプレイを追加配備

なのに！  
直後に！



8月5日、沖縄のキャンプ・ハンセンに米軍ヘリが墜落

どこまで「いのち」脅かすの